

# ＜多治見空手道教室だより＞

R 1. 6. 29

4月以降も花を楽しむ時間が取れませんでした。梅雨に入りアジサイが綺麗に咲き出したので、少しでも庭に出る様にしたら、やはり花は良いですね！ ストレスでトゲトゲした心が癒されました。

7月になればまた蓮の花が咲き出しますので、花好きの方は土曜の練習前にも、我が家の庭を見に来て下さい。

今日のお便りは、マスターズ100日前イベントと、連合会東海大会の結果等をお知らせします。



アナベルとピンクアナベル

記

1. マスターズ2019ぎふ清流大会100日前イベント 6/15(土) メモリアル剣道場  
マスターズの100日前イベントとして、若井敦子先生が14時から1時間、指導して下さいになり、拳和会多治見と拳真館の中学生が参加しました。

実際には中学生以上の参加を求めていたようで、松涛の神原先生と新人の方、吉田先生も加わって基本の指導を受けましたが、流石に世界大会4連覇の大先生だけあって、蹴り足も全然衰えていないし、突きが決まった瞬間に100から0に力を抜く指導など、とても良い指導を受けました。

15時から2時間はそのまま拳和会の強化練習を行いました。隣では西濃運輸空手道部の新馬場選手と田中選手が、カナダでのシリーズAの大会直前なので、若井先生の指導を受けて、形の最終練習をしており、ピリピリした中での強化練習が出来ました。



若井先生の基本指導



100日前イベント参加者



吉田先生の号令で基本の復習



第15回連合会東海大会結果 6/16(日) 名古屋守山SC

【形】小1男子：優勝＝磯貝英介、3位＝佐々 楓、小2男子：西川原利紅、準優勝＝畑中康佑、

小3男子：優勝＝浅井健琉、小5男子：準優勝＝磯貝大介、

小6男子：優勝＝浅井丈一郎、3位＝大竹優吾、(6年生の3位は推薦で全国当確です)

中学男子：準優勝＝灰塚遥音、(連合会全国大会当日、岐阜県の中学選抜予選が有るため連合会は棄権です。)

【総評】連合会東海大会では道場毎では無く、拳和会は全部本部で纏めて、拳和会一本で参加しているので、通常の大会の様に道場内順位で申し込んだ事が無いので、多治見支部の選手が同じブロックに入るのも、やむを得ないのかと思っていました。

ところが昨年に引き続き、第1シードの丈一郎の2回戦の相手が凜空で、3回戦は陸豊、4回戦は優吾で、多治見の4人の選手は同じ第1、第2ブロックに入っていて、納得の行くトーナメントでは有りませんでした。

他にも2人しか出ていない5年男子でも、準優勝の大介と源太が第3ブロックに入っているなどもありましたが、トーナメントが出来上がってから文句を言っても仕方ないので、大会前に宗家の了解だけ取り、大会当日トーナメントを作成している静岡の先生に、トーナメントソフトの話をして、道場内順位を入れてトーナメントを作成すれば、コンピューターが自動的にブロック分けをしてくれることを伝えました。

静岡でもソフトは使っていましたが古くて、ブロック分けの機能が入っていなかったもので、ソフトを渡して東濃大会で道場内順位を入れた申込案内や道場からの申込書、集計表等のサンプルもメールで送り、理解して頂き



ました。  
 僭越な事かも知れませんが、選手が思いきって実力を発揮できるため、静岡の先生にも大変喜んで頂けたので、来年は今年以上の成績が上げられる様に頑張ってください。



根 英介



利紅 康佑



健琉



大介



丈一朗



優吾



遙音



拳和会多治見の参加者

3. 土岐市民の全少参加者が土岐市を表敬訪問 6/20  
 東濃ニュースに掲載されました。

2人は、今年の5月5日(日曜日)に、  
 岐阜メモリアルセンター(岐阜市)で開かれた、  
 「第31回岐阜県少年少女空手道選手権大会・小学2年男子  
 の部(形)」に拳和会多治見から出場。

西川原利紅選手が優勝、畑中康佑選手が準優勝し、  
 全国大会への出場権を獲得した。



康佑と利紅



山田教育長と記念写真